LB

THE CONTEMPORARY BASS SERIES

シーンをダイナミックに革新すべく誕生したプロスペック・モデル。

HEAD ヤマハが志向するエレクトリック・ベースの未来像を語る"MOTION"コンセプト。人間工学の徹底追究がもたらしたチューニング時の絶妙な扱い易さと、適確なストリング・テンションをキープするVシェイプヘッドを採用。さらに、あらゆるストリングゲージに対応すべく、あえてストリングポスト径を大きくデザインしたプロフェッショナル仕様新開発ペグが特徴です。また、ナットにはブラス(LB-I)とグラファイト(LB-II)を採用しています。

"LB"Headstock & New Design Head Machine

NECK <LB-I>860mmロングスケール、24Fのネックは伝統の250R、Uシェイプ形状。さらに、ヘッドからボディエンドまでを一体化、メイプル、マホガニー、メイプル、マホガニー、そしてメイプルの順で、入念にラミネートされた5ピース・スルーネック構造です。"メイプル+マホガニー・スルーネック"(BBシリーズ)、"Tクロスメイプル・スルーネック"(SGシリーズ)等々で蓄積された、ヤマハ伝統の高度技術をパーフェクトにフィードバック。メイプル主体のスルーネックと、ボディトップのメイプルとを高度に一体化した新たなTクロスメイプル構造を実現しています。さらに、ナット部で40mmという細身のネック&エボニー指板が、シュアで軽快なプレイアビリティをプロデュース。

5P Through Neck & Original Design"Round Back"Body

Deep Insert+24F Neck

BODY <LB-I>トップにメイプル、バックにはアルダーと、厳選したマテリアルを採用。メイプルのもつ優れた中高域特性と、アルダー特有の引締まった中低域特性とを鮮やかにコンバイン、生音のクオリティが既に驚異的です。必要十分な"鳴り"を確保したうえで、コンパクトにまとめあげたボディシェイプは、表面が流麗なハンドカーヴド・ラウンドトップ。さらに、裏面にもラウンド(カット)バックを施し、プレイヤーと緊密に一体化する抜群のプレイヤビリティを実現。同時に、隅々にまでムダのない、極めて美しい面の流れを構成しています。塗装には素材の美しさを活かすラッカーフィニッシュを採用。何回も重ね塗りを繰り返し、仕上げまでに数十日を要する手の込んだ高級手法は、弾き込むほどにプレイヤーテイストに変化していきます。

Original Design"Round Top"Body

<LB-II>生音のクォリティを最重視し、厳選されたホワイトアッシュ材をセンター2プライ構成で採用。全音域にわたるメリハリの効いたトーンキャラクターはアッシュならではのもので、LB-Iとは異なる、独特の味わいを得ています。ボディスタイルはLB-I同様、アクティブなコンパクトシェイプ。独自のラインで構成されたラウンドトップ、さらにハイポジション部のボディカッタウェイにより、豊かなサウンドと24Fに至るまで変ることのない、スムースなフィンガリングを約束します。なお、フィニッシュには高級モデルの"常識"ラッカー塗装を採用。

Original Design P.U."LB-PIZ"&"LB-JIZ"

PICK UP 厳選されたウッドが生む響きをダイレクトかつピュアにソースするため、独自のコンセプトにより新規開発されたアクティブタイプP.U."LB-PIZ"&"LB-JIZ"をマウント。アクティブサーキットとのマッチングを前提に、マグネットにはアルニコVを採用。ワイドな周波数特性と、秀逸なノイズキャンセル特性とを獲得しています。

Original Design 4Control System & Die-cast Bridge

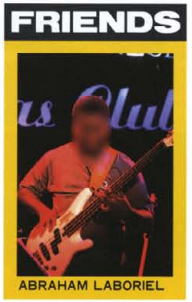
CONTROL マスターヴォリューム、バランサー、ベース、トレブルの4コントロールシステム。アクティブP.U."LB-PIZ"&"LB-JIZ"とのマッチングを図った新開発のアクティブサーキットを内蔵しています。クリアで広いダイナミックレンジの基本特性に加えて、自在なP.U.バランス、高音域(3.5KHzを中心に10dBブースト、15dBカット)、低音域(30Hzを中心に10dBブースト、15dBカット)の独立したコントロールにより、イマジネーションのおもむくまま、狙い通りの"LBサウンド"がクリエイトできるフレキシビリティを実現しています。

Original Design Circuit

BRIDGE ロック式ブリッジ装備のダイキャスト製ハイパーブリッジを搭載。ハードなチョーキングやビッキング、チョッパー奏法にも弦高、ピッチを正確にキープ。さらに安定したロングサスティーンをも獲得しています。

Die-cast Bridge OGEB-205

FEATURE ストラップピンには、ワンタッチで着脱ができ、しかも、激しいステージ・アクションにも不用意にストラップが脱落することのない新型のロック式を採用。ボディに埋込まれた形状としているため、ルックスも実にスマートです。また、従来のロック式ストラップピンにしばしば見られた、ハンドヴィヴラート時の耳障りな鳴りをシャットアウトしています。



ABRAHAM LABORIEL

FRIENDS

NEW LB REPORT

桜井哲夫(ルースター)

ムダを省いたスマートなベース、というのがLBの第一印象です。実際プレイしてみても、ボディの横幅がよく絞られていてバックのエアリが身体にぴったりくるんですよ。弾き始めたばかりのビギナーが必ずそうなってしまうくれる、弾く弾いたりしてもそれに楽器が応えるというか、